

## 2 費目別指数の動き

### 2-1 食料

食料は98.9となり、前年に比べ0.6%の下落となった。

果物が3.4%、穀類が1.4%の上昇となり、肉類は前年と同水準となった。

一方、魚介類が2.9%、酒類が1.7%、菓子類が1.1%、油脂・調味料と外食がいずれも1.0%、野菜・海藻が0.8%、乳卵類と飲料がいずれも0.6%、調理食品が0.3%の下落となった。

生鮮食品についてみると、生鮮果物が3.6%の上昇、生鮮野菜が前年と同水準となったものの、生鮮魚介が4.9%の下落となったことから、生鮮食品全体では1.2%の下落となった。

表4 食料の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
食料	-0.2	-0.4	-0.6
穀類	0.8	-1.7	1.4
魚介類	1.0	0.7	-2.9
肉類	-2.0	1.0	0.0
乳卵類	0.1	-1.3	-0.6
野菜・海藻	0.0	0.7	-0.8
果物	-3.3	3.3	3.4
油脂・調味料	-1.7	-1.3	-1.0
菓子類	-0.5	-1.1	-1.1
調理食品	-0.4	0.1	-0.3
飲料	0.3	-2.0	-0.6
酒類	-1.4	-3.0	-1.7
外食	1.1	-0.7	-1.0
生鮮食品	0.2	1.0	-1.2
生鮮魚介	1.8	0.2	-4.9
生鮮野菜	0.5	0.5	0.0
生鮮果物	-3.4	3.7	3.6

図7 食料指数の月別の動き

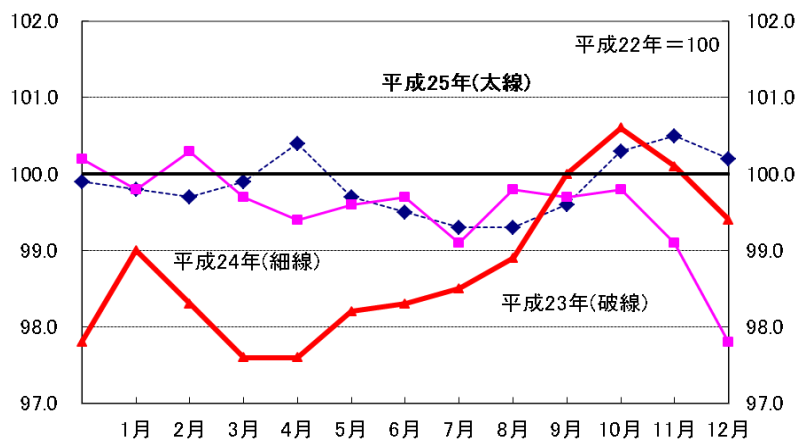


図8 生鮮食品指数の月別の動き

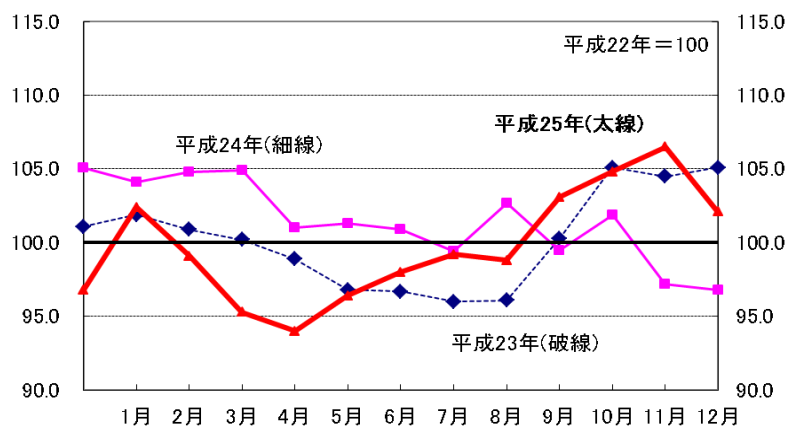


図9 生鮮魚介指数の月別の動き

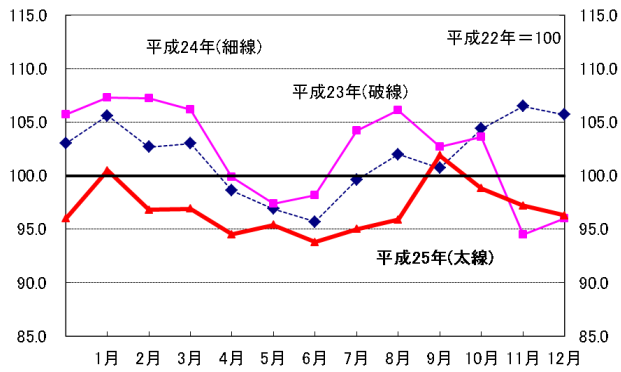


図10 生鮮野菜指数の月別の動き

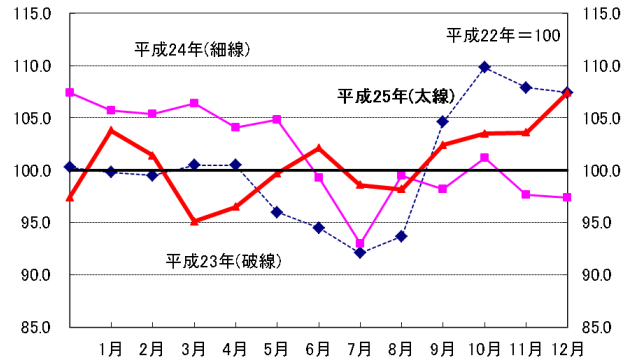
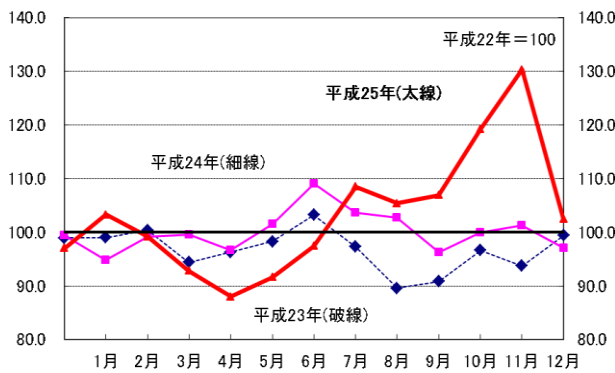


図11 生鮮果物指数の月別の動き



## 2-2 住居

住居は98.9となり、前年に比べ0.1%の下落となった。

内訳をみると、設備修繕・維持が0.9%、家賃が0.1%の下落となった。

なお、持家の帰属家賃を除く家賃は0.5%の上昇となった。

図12 住居指数の月別の動き

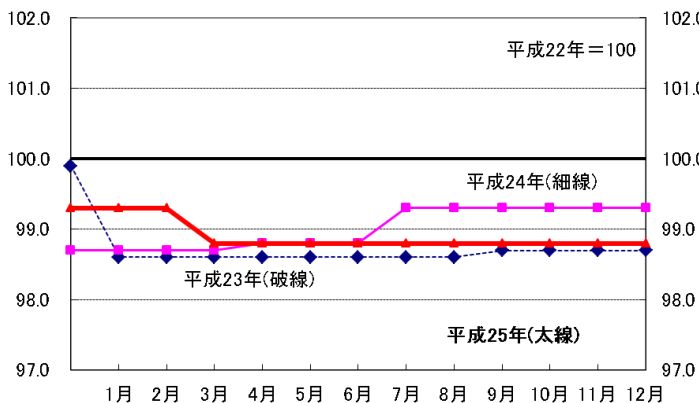


表5 住居の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
住居	-1.4	0.4	-0.1
家賃	-1.5	0.4	-0.1
設備修繕・維持	0.2	0.4	-0.9
持家の帰属家賃を除く住居	-0.2	0.5	0.0
持家の帰属家賃を除く家賃	-0.5	0.6	0.5

## 2-3 光熱・水道

光熱・水道は112.3となり、前年に比べ6.7%の上昇となった。

内訳をみると、電気代が10.3%、他の光熱が10.0%、ガス代が2.7%、上下水道料が0.5%となり、いずれも上昇となった。

図13 光熱・水道指数の月別の動き

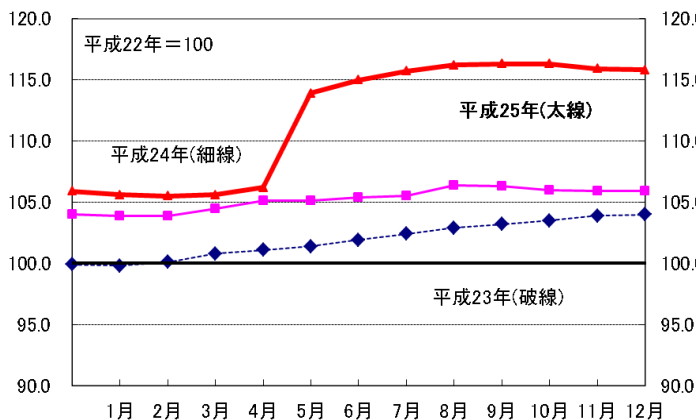


表6 光熱・水道の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
光熱・水道	2.1	3.2	6.7
電気代	1.9	3.5	10.3
ガス代	1.9	4.4	2.7
他の光熱	15.8	2.1	10.0
上下水道料	0.0	1.4	0.5

## 2-4 家具・家事用品

家具・家事用品は93.0となり、前年に比べ1.9%の下落となった。

内訳をみると、家庭用耐久財が7.4%、寝具類が7.2%、家事用消耗品と家事サービスがいずれも0.7%の下落となった。

一方、家事雑貨は4.3%、室内装備品は1.3%の上昇となった。

図14 家具・家事用品指数の月別の動き

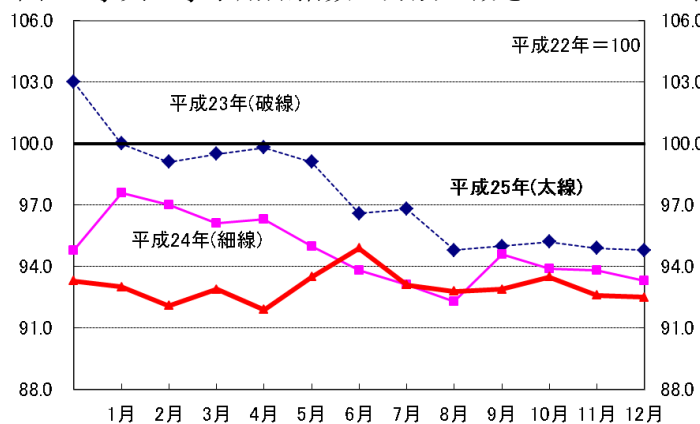


表7 家事・家具用品の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
家具・家事用品	-2.9	-2.5	-1.9
家庭用耐久財	-7.8	-9.6	-7.4
室内装備品	4.4	-0.9	1.3
寝具類	-2.8	-3.3	-7.2
家事雑貨	-0.4	4.8	4.3
家事用消耗品	-0.6	-0.2	-0.7
家事サービス	-0.8	-0.3	-0.7

## 2-5 被服及び履物

被服及び履物は98.9となり、前年に比べ1.5%の上昇となった。

内訳をみると、他の被服類が3.6%の下落となったものの、シャツ・セーター・下着類が2.6%、衣料が1.9%、履物類が1.6%、被服関連サービスが0.2%の上昇となった。

なお、衣料のうちでは和服が前年と同水準、洋服が1.9%の上昇となり、シャツ・セーター・下着類のうちではシャツ・セーター類が4.4%の上昇、下着類が1.4%の下落となった。

図15 被服及び履物指数の月別の動き

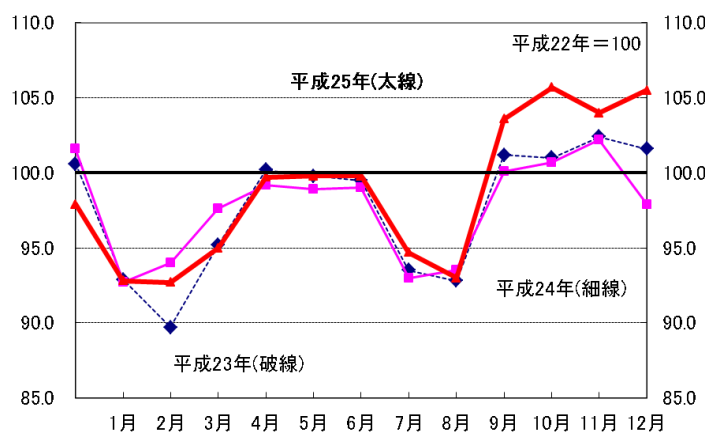


表8 被服及び履物の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
被服及び履物	-2.5	-0.1	1.5
衣料	-4.5	1.0	1.9
和服	-4.0	-2.2	0.0
洋服	-4.5	1.1	1.9
シャツ・セーター・下着類	-0.6	-0.9	2.6
シャツ・セーター類	-1.1	-1.4	4.4
下着類	0.7	0.4	-1.4
履物類	-0.8	1.4	1.6
他の被服類	-3.9	-3.9	-3.6
被服関連サービス	0.0	0.0	0.2

## 2-6 保健医療

保健医療は98.9となり、前年に比べ0.2%の下落となった。

内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品が0.8%、保健医療用品・器具が0.6%の下落となり、保健医療サービスは0.1%の上昇となった。

図16 保健医療指数の月別の動き

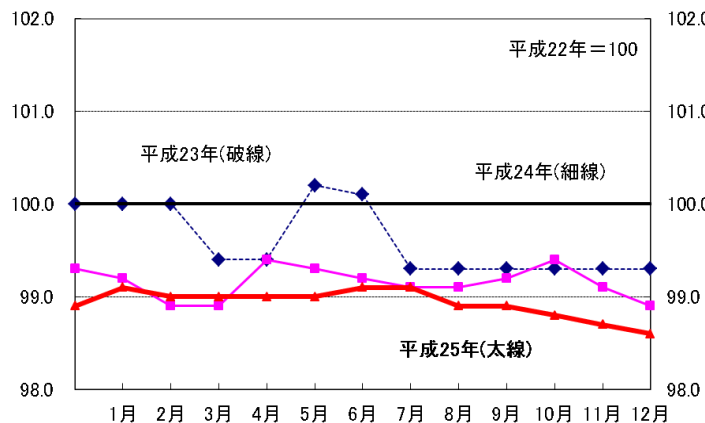


表9 保健医療の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
保健医療	-0.4	-0.4	-0.2
医薬品・健康保持用摂取品	-1.9	-2.1	-0.8
保健医療用品・器具	0.7	-0.6	-0.6
保健医療サービス	0.0	0.4	0.1

## 2-7 交通・通信

交通・通信は103.0となり、前年に比べ1.6%の上昇となった。

内訳をみると、ガソリン価格、自動車保険料の値上がり等により自動車等関係費の上昇幅が拡大し、3.1%の上昇となった。

一方、通信は0.5%、交通は0.1%の下落となった。

図17 交通・通信指数の月別の動き

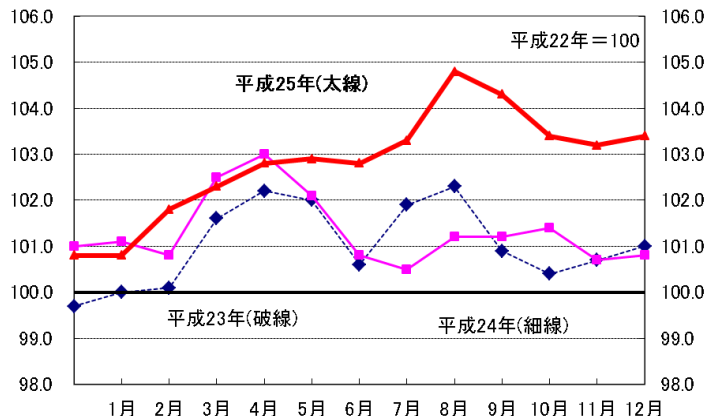


表10 交通・通信の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
交通・通信	1.1	0.2	1.6
交通	1.9	-0.1	-0.1
自動車等関係費	2.0	0.7	3.1
通信	-0.7	-0.5	-0.5

## 2-8 教育

教育は98.5となり、前年に比べ1.5%の上昇となった。

内訳をみると、教科書・学習参考教材が2.1%、補習教育が2.0%、授業料等が1.1%と、いずれも上昇となった。

図18 教育指数の月別の動き

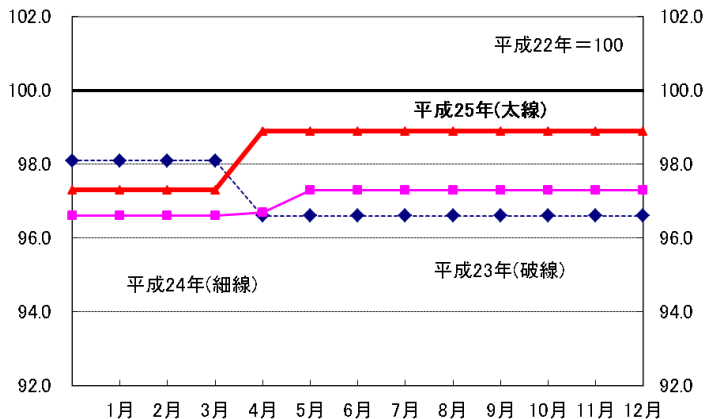


表11 教育の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
教育	-3.0	0.1	1.5
授業料等	-3.2	0.9	1.1
教科書・学習参考教材	0.0	1.7	2.1
補習教育	-2.9	-1.0	2.0

## 2-9 教養娯楽

教養娯楽は96.1となり、0.6%の下落となった。

内訳をみると、前年から下落幅は縮小したものの、引き続き液晶テレビなどの価格下落により教養娯楽用耐久財が3.5%の下落となったほか、教養娯楽サービスが1.1%の下落となった。

一方、教養娯楽用品は2.1%、書籍・他の印刷物は0.2%の上昇となった。

図19 教養娯楽指数の月別の動き

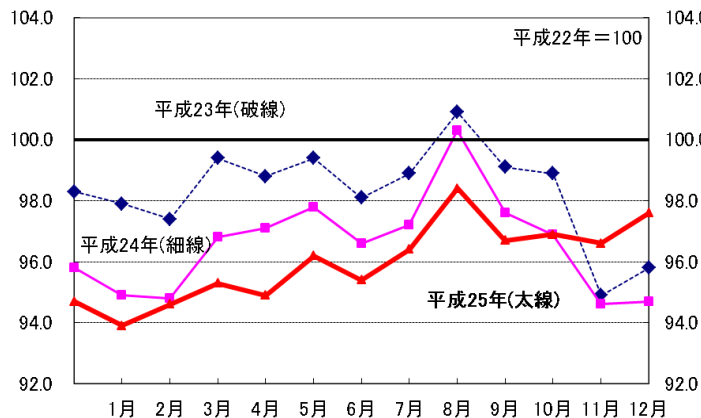


表12 教養娯楽の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
教養娯楽	-1.7	-1.7	-0.6
教養娯楽用耐久財	-19.9	-9.4	-3.5
教養娯楽用品	-1.3	-0.6	2.1
書籍・他の印刷物	0.2	0.3	0.2
教養娯楽サービス	2.5	-0.9	-1.1

## 2-10 諸雑費

諸雑費は104.8となり、前年に比べ1.4%の上昇となった。

内訳をみると、身の回り用品が6.8%、他の諸雑費が1.8%、理美容用品が0.9%の上昇となった。

一方、理美容サービスとたばこは、いずれも前年と同水準であった。

図20 諸雑費指数の月別の動き

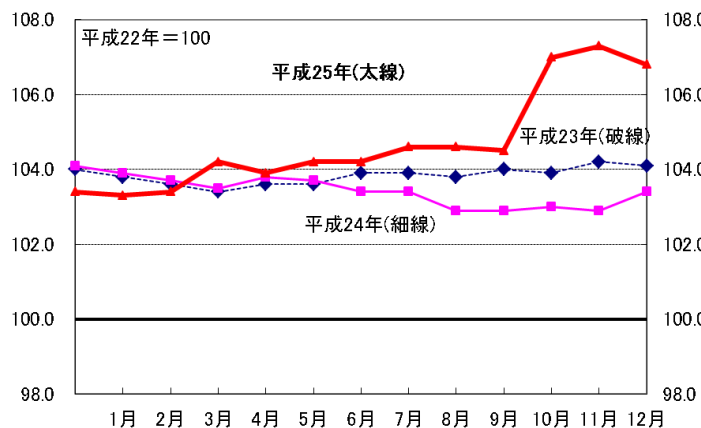


表13 諸雑費の中分類別前年比の動き

項目	23年	24年	25年
諸雑費	3.8	-0.4	1.4
理美容サービス	0.0	0.0	0.0
理美容用品	-2.4	-1.4	0.9
身の回り用品	-1.7	-0.6	6.8
たばこ	26.2	0.0	0.0
他の諸雑費	6.1	-0.1	1.8